



2016年1月号 (vol.22)

ひぐちん通信

日口鋼管株式会社 〒547-0001 大阪市平野区加美北 4-6-21

Tel:06-6791-7788 fax:06-6791-8588 携帯:090-3659-2743 代表取締役 樋口浩邦

◆ネクタイ留めを作ってみました！◆

あけましておめでとうございます！日口鋼管代表の樋口です。ひぐちん通信第22号をお送りいたします。よろしく願いいたします。

さて、最近、私は“ネクタイ留め”をしています。ネクタイピンではなく、ネクタイ留めです。ネクタイを締めていらっしゃる方であれば、わかっていただけたと思いますが、ネクタイをブラブラさせたままにしておくと、洗面台で手を洗うときや、食事をするときに汚してしまうことがあります。

そんなネクタイを留めておくものとしてネクタイピンが代表的ですが、私は最近“ネクタイ留め”をしています。このネクタイ留めは、厚さ2ミリ、縦10、5センチ、横2センチの本皮製で、両端に縦1、5センチ、横2ミリの長穴が空いています。その使い方なのですが、ネクタイを締めた後、まず一方の長穴に第4ボタンをとめます。そしてネクタイの裏にある小剣通しに差し通し、もう一方の長穴に第5ボタンをとめます。そうすると、ネクタイが留まってブラブラしなくなるのです。

このネクタイ留め、実は弊社の税理士さんがしていました。初めてそれを見た私は「先生、何それ？」と聞き「これ？ネクタイ留めやねん。便利やで」と教えてくれました。そして、先生が使っていたネクタイ留めは、なぜか海上自衛隊のマークが箔押しされた非売品だったのですが、後日それをわざわざ取り寄せてくれたのです。

それからネクタイ留めを使うようになったのですが、私はあることを思いつきました。「これって会社の販促ツールとして使えるのでは？」このネクタイ留めは、とっても便利でかさばりもせず、この存在を知っている人もいないので、これを営業に持たせ、お名刺交換をするときに相手さんに「これ、ネクタイされるときにとっても便利なのでお使いください」と、お渡しできるのではないか？と思ったのです。



そして、意匠登録のないことを確認した上で、さっそく作ってみました(笑)。ただ単にお名刺交換をするよりも会話はきっとはずむと思います。販促ツールとしてのネクタイ留めにご興味のある方は、お気軽に私樋口までお問い合わせいただければと思います(笑)。

◆そこか情報◆

(そ・即納・こ・小口対応・か・加工) 当社の改善の取り組みをご紹介します。



① 本社裏の増床部分に丸鋸切断機を設置しました。



② 本社裏の増床部分に丸パイプ用切断機を2台併設しました。



③ 本社裏の増床部分にアングルベンダーを設置しました。



④ 本社裏の増床入口前に来客専用駐車場を設けました。

◆発行者コラム◆

私の娘が大阪芸大に通っておりまして、絵を描いたり、粘土をこねて造形をしたりしているのですが、先日、そんな娘から作品をプレゼントされました。何を作ってくれたかと言いますと、私の愛犬ミルキーちゃんの造形です。こぶし2個くらいの大きさで、写真ではちょっとわかりにくいかもしれませんが、だいぶ細かく作ってくれました。なかなかの出来栄えに、びっくりしてしまいました(笑)。樋口



【発行者プロフィール】

名前: 樋口浩邦(ひぐちひろくに) Eメール: hirokunister@gmail.com
誕生日: 昭和41年3月16日 出身地: 大阪市東住吉区
経歴: 関西大学卒業後、弊社の主要仕入先である丸一鋼販(株)に入社。
名古屋営業所で5年間お世話になった後、当社に入社。平成13年7月に代表取締役役に就任し、現在にいたる。
趣味: 映画鑑賞 モットー: 『大丈夫! なんとかなる(´▽`)』

